

～住民が主役の地域づくり～

山田校区

コミュニティ協議会だより

第4号

平成 28 年 1 月 10 日発行

山田校区コミュニティ協議会事務局

TEL 0995-73-7434

FAX 0995-73-7436

～地域の活性化を住民みんなで～

山田校区コミュニティ協議会 会長 下村 愿

新年明けまして、おめでとうございます。

平成 28 年の新春を健やかに迎えのことと、お慶び申し上げます。

27 年度に設立されました山田校区コミュニティ協議会も、それぞれの専門部で計画実施されて参りましたが、設立 1 年目で十分な活動はできず物足りなさを感じております。役員だけの働きでなく住民全ての方々の協力の必要性を痛感しています。小中学校の活性化を願い、いろいろな活動をしておりますが、住民が関心を持つことが活性化の第一歩だと思います。交付金の使途についてはいろいろ制限があります。本年も従来どおり体育振興会費を各家庭から徴収しています。それぞれの地域において負担金で活動しているため、一人ひとりにご協力をお願いするところです。店舗開設や市内巡回バス等様々な問題点があります。地域活性化委員会も設置しておりますので、いろいろな問題、悩み、要望等を気軽にご提案ください。校区コミュニティ協議会と地域活性化委員会を両輪として地域を盛り上げていきたいと思ひます。ご協力をお願いいたします。

かかしワールド研修視察

山田校区コミュニティ協議会では、かかし祭りをより充実したものにするために、各地で行なわれている「かかし」をテーマにしたイベントの優れた部分を参考にしたいと考えています。そこで、はじめての試みとして実行委員会を中心に、大分県中津市山国町で開催された「やまくにかかしワールド」への研修視察（11月8日）を行ないました。

～視察を終えて～ コミュニティ協議会副会長 小坂 秋美

- ・かかしワールドは 16ヶ所（団体）あり自治会組織、商店、町の有志等で結成。各ワールドは「昔の農村」「思い出（結婚式）」「棟上の風景」などのテーマに添って各所数十体のかかしとセット（大道具、小道具）を配置している。
- ・今年度のかかし数は全ワールドで1100体、但し民家の庭先、店先、歩道脇のかかしを加えると約1500体にも及ぶという。



（昔の結婚式の様子を再現）

山国町は道路沿い、民家、商店前など町中にかかしが見られ、展示期間も1ヶ月と長く「かかしワールド」にかかる山国町民の意気込みを感じました。心残りは関係者が多忙で行政関係者、地域関係者等の話が聴けなかったことが残念です。今後、山国町と交流ができればと思うことでした。

※かかしワールドについての詳しい情報は協議会事務局にお問合せください。



（田んぼ一面を使った子供みこし）

専門部の活動より

長寿者訪問にうかがって・・・（健康福祉部）

私は上名の12名のご長寿の方を訪問しました。この1月で百歳を迎える方もあり、そのお姿からは「静かな貴様」が、にじみでていて百年の年月の重みを感じました。またきちんとした生活状況にはご家族の強い支えを良い環境に、一個人だけではない周囲の中の自分というものを大事にしてこられたことを伺い知ることができます。今回訪問した皆様に共通して感じた取り巻く環境の良さは、きっとこの周囲の人とのかかわりによるものでしょう。

私たちが囲む家族の愛の輪の外側に「地域」という大きな輪の存在を感じます。

お会いしたお一人お一人の足跡を敬い、どうかいつまでもお元気でと願うことでした。

健康福祉いきいき部 田中茂子



山田校区かかしの里見守りたい・・・（健康福祉部）

今年度の徘徊模擬訓練は、山田小学校人権教育（認知症）の一環として、児童と地域の高齢者と一緒に12月8日に実施されました。

低学年には、認知症について解りやすく説明があり、その後高齢者と共に昔の遊びを楽しみました。高学年には、困っている高齢者への声のかけ方を寸劇で学びました。高齢者模擬体験用のキッドをつけたり、声かけ訓練もありました。これから、困っている人に自然に声をかけられる子どもたちに期待します。

健康福祉部 部長 瀬戸サエ子



えびの高原スケート体験活動・・・（青少年育成部）

12月9日（土）第一回アイススケート体験活動をえびの高原スケート場にて行いました。当日の朝は、かなり寒かったのですが日中は晴天で心地よいスケート日和でした。子どもたちは、小学4年生～中学2年生の9名が参加してくれました。最初は恐る恐る滑るというより歩くことから始まりましたが、帰る頃には全員が上達してスイスイ滑れるようになって、次も来たいと言ってくれました。怪我もなく楽しく体験活動を終了できたことを感謝申し上げます。新年度も楽しく体験できる企画を考えますので、子供から大人までふるって参加をお願いいたします。

青少年育成部 部長 常見 旭



受賞おめでとうございます。

大山の下鶴民夫さんが春の叙勲で瑞宝双光章を受賞され、記念として山田校区コミュニティ協議会へ寄付金貳万円をいただきました。下鶴さんは永年NTTに勤務されその功績に下賜されたものと、心からお祝い申し上げます。

頂ました寄付金につきましては、校区コミュニティ活動の中で地域活性化のために使わせていただきます。

ありがとうございました。

あわせて、鹿児島市明和の河野アサ子さんより特別寄付として金壺万円をいただきました。

御二方には心より感謝申し上げます。



山田橋（工事進捗状況）

平成26年度から架け替え工事が始まった山田橋はH26～H27年度に下部工事（橋脚・橋台）が完成し、現在上部工の橋桁の架設中で5月頃に終了の予定です。

その後、橋面舗装や取付道路が発注され28年度中の完成見込み、29年4月から通行開始の予定です。

工事期間中、大型車両の通行がふえますので周辺を往来される際は十分注意してください。

